

# 【第5次津島市総合計画】施策評価シート(2024年度)

施策コード	11
-------	----

まちづくりの方針	1 保健・医療・福祉							
施策	1 健康づくり							
施策のめざす姿	世代をこえてすべての人が笑顔で心も身体も健康になり、家族、地域がつながり、それぞれが自己を認め、豊かな人生を過ごすことができます。							
まちづくり指標	現状値 (2019年度)	実績値					目標値	
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2025年度	2030年度
肺がん検診受診率(%)【健康推進課】	32.5	32.5	31.0	30.2			40.0	50.0
健幸塾・出前講座の実施回数(回/年)【健康推進課】	18.0	10.0	18.0	16.0			25.0	35.0
施策の方針	担当課	実績・成果						
		今後の方向						
1 生活習慣病予防・重症予防	健康推進課	海部・津島地区での広域実施により、利用者の利便性向上を継続。健康教育の場でも受診勧奨を行っている。 医師会、関係機関と連携し、市民への効果的な周知・啓発活動を実施し、検診受診率向上を図る。						
2 世代をこえた健康づくりの支援【重点】	健康推進課	つし丸たいそうの普及については、コミュニティ活動での実施や、職場での朝礼前の実施、小学校の休み時間での放映など、身近な活動の中で継続実施している。 生活に密着した活動として、継続していく。他課のイベントとコラボした活動を展開する。						
3 地域でつくる健康づくりの体制の充実	健康推進課	地域のイベント再開に伴い、地域の健康づくりに関わる機会が増えてきている。 コミュニティと連携し、実施方法の検討を進めていく。						
4 親子が健やかに育みあう支援の充実【重点】	健康推進課	保健師等により全妊婦の面談を行い、必要時関係機関と連携し支援した。また支援が必要な妊産婦に対し事業を紹介し、利用につなげた。 利用者目線でのサービス提供ができるよう事業を整えていく。						
5 感染症対策の充実	健康推進課	予防接種法に基づく各種予防接種を体制を整えながら実施している。 新型コロナウイルスワクチンの実施、子宮頸がんワクチンの積極的勧奨の実施、風しんの追加的対策の実施を中心に各種感染症予防に努めていく。						

総括評価	施策のめざす姿の達成状況	生活習慣病予防・重症化予防、健康づくり、親子が健やかに育みあう支援、感染症対策を実施することで、世代を超えてすべての人が身体も心も健康に過ごせるよう支援している。	評価 B
	施策のめざす姿の達成に向けて今後必要なこと	3師会や事業所など他機関等と連携しながら、市民の健康について寄り添い、切れ目なく継続的に取り組む。	方針 継続